

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 6 月 2 日 (2016.6.2)

【公表番号】特表 2016-503248 (P2016-503248A)

【公表日】平成 28 年 2 月 1 日 (2016.2.1)

【年通号数】公開・登録公報 2016-007

【出願番号】特願 2015-545895 (P2015-545895)

【国際特許分類】

H 0 4 W 52/38 (2009.01)

H 0 4 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 52/38

H 0 4 B 1/04 E

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 4 月 4 日 (2016.4.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信装置の送信電力レベルを制御する方法であって、

デセンスイベントを検出することと、ここで前記デセンスイベントを検出することが、

第 1 のしきい値以上である連続する間違って受信されたフレームの数を検出することと、ここにおいて、前記ワイヤレス通信装置の送信機は、連続する間違って受信されたフレームの前記数が、前記第 1 のしきい値以上であることを検出したことに応答して、非アクティブ化される、

前記ワイヤレス通信装置の前記送信機が非アクティブ化される前後の前記ワイヤレス通信装置の受信機の受信電力レベルの変化が、第 2 のしきい値よりも大きいことを検出することと

を備え、

前記デセンスイベントを検出したことに応答して、第 1 の送信電力レベルに前記ワイヤレス通信装置の前記送信機の前記送信電力レベルを調整することと、

前記第 1 の送信電力レベルに前記送信電力レベルを調整したことに応答して、第 1 の時間間隔の間に前記第 1 の送信電力レベルに前記送信電力レベルを維持することと、

前記第 1 の時間間隔の後に第 2 の時間間隔の間にあるレートで前記ワイヤレス通信装置の前記送信機の送信電力レベル限界を徐々に調整することと

を備える方法。

【請求項 2】

前記第 1 の送信電力レベルが、前記デセンスイベントよりある数のフレームだけ前の前記送信電力レベルに対応する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

フレームの前記数が 10 フレームと 30 フレームとの間である、請求項 2 に記載の方法

。

【請求項 4】

前記第 1 の時間間隔が、0.5 秒と 10 秒との間である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 2 の時間間隔は、前記送信電力レベル限界が、最大電力送信限界に達したときに終了する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記レートが、フレームの選択数ごとにある量だけ前記送信電力レベル限界を増加させることに対応する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記量が、第 1 の値から前記送信電力限界を減算したものを第 2 の値で除算することによって判断される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

最大送信電力限界、または

前記デセンスイベントの前の記憶された送信電力レベルを第 3 の値に加算したもの

のうちの最大のものに基づいて、前記検出されたデセンスイベントにตอบสนองして、前記送信電力限界を最初に判断することをさらに備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記最大送信電力限界が 16 dBm であり、前記第 3 の値が 1 dB と 6 dB との間である、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 1 のしきい値が 10 フレームと 14 フレームとの間であり、前記第 2 のしきい値が 4 dB と 8 dB との間である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記送信電力レベルを調整することは、前記デセンスイベントが検出された後、正しく受信されたフレームの第 1 の数が連続するフレームの第 2 の数の中から受信されたことを検出することに対応して、前記送信電力レベルを調整することを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

ワイヤレス通信装置であって、

ある送信電力レベルでワイヤレス通信を送信するための手段と、

ワイヤレス通信を受信するための手段と、

デセンスイベントを検出するための手段と、前記デセンスイベントを検出するための前記手段が、

第 1 のしきい値以上である連続する間違って受信されたフレームの数を検出するための手段と、ここにおいて、前記送信するための手段は、連続する間違って受信されたフレームの前記数が、前記第 1 のしきい値よりも大きいことを検出したことにตอบสนองして、非アクティブ化され、

前記送信するための手段が非アクティブ化される前後の前記受信するための手段の受信電力レベルの変化が、第 2 のしきい値よりも大きいことを検出するための手段とを備え、

前記デセンスイベントを検出したことにตอบสนองして、第 1 の送信電力レベルに前記送信電力レベルを調整するための手段と、

前記第 1 の送信電力レベルに前記送信電力レベルを調整したことにตอบสนองして、第 1 の時間間隔の間に前記第 1 の送信電力レベルに前記送信電力レベルを維持するための手段と、

前記第 1 の時間間隔の後に第 2 の時間間隔の間にあるレートで前記送信するための手段の送信電力レベル限界を徐々に調整するための手段と

を備える、ワイヤレス通信装置。

【請求項 13】

前記送信するための手段が、送信電力レベルでワイヤレス通信を送信するように構成される送信機を備え、前記受信するための手段が、受信機を備え、並びに、検出するための手段、調整するための手段、維持するための手段、および徐々に調整するための手段が、請求項 1 から請求項 11 の何れかに従った方法を実施するように構成されるコントローラを備える、請求項 12 に記載のワイヤレス通信装置。

【請求項 1 4】

実行されたとき、ワイヤレス通信装置に請求項 1 から請求項 1 1 の何れかに従った方法を実行させる命令で、その上に符号化された非一時的コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。